

第40回日本生理心理学会大会 日本感情心理学会第30回大会 合同大会2022

大会テーマ「而立・不惑」

大会プログラム



2022年5月27日(金)～5月29日(日)

プレカンファレンス／各種委員会：27日午後

大会1日目：28日

大会2日目：29日

関西学院大学 西宮上ヶ原キャンパス
(兵庫県西宮市)

ご挨拶

第40回日本生理心理学会大会・日本感情心理学会第30回大会の合同大会を関西学院大学心理科学研究室でお引き受けすることになりました。生理心理学会は1996年の第14回大会以来約四半世紀ぶりの、また感情心理学会は初めての開催です。兵庫県西宮市にある西宮上ヶ原キャンパスでの対面開催を目指して準備を進めています。

感情心理学会は第30回大会、生理心理学会は第40回大会という両学会にとって節目の年の大会をお引き受けすることができ、関係者一同喜んでいきます。テーマ「而立・不惑」はここからとりました。(ちなみに、関西学院大学心理科学研究室は99周年を迎えます。)

言うまでもなく、感情と身体反応には密接な繋がりがあり、また心と身体の関係、あるいは身体の反応を通じて心を探るという生理心理学・心理生理学は感情・情動の研究から始まったと言っても間違いではないでしょう。30年・40年の積み重ねを経たこの合同大会は両学会にとって非常に意義のある大会にできると信じております。

生理心理学会では最近に行っていない口頭発表だけでなくポスター発表でも両学会員が交流できるようなプログラムを組みました。普段感情をテーマとしていない生理心理学会会員には感情という極めて主観的な現象への様々なアプローチを、また、身体反応を計測していない感情心理学会会員には身体を通じて心を考えることの楽しさや身体反応の計測法の多様さを、それぞれご堪能いただきたいと考えています。

両学会節目の大会にふさわしい特別講演を企画しました。また、感情の実証的研究に欠かせない、感情の喚起方法と感情の評価方法という観点からの大会企画シンポジウムもご期待ください。さらに、両学会の若手会も合同で企画をしてくれました。特に生理心理学会は設立以降若手研究者を大切に育てることを重視してきました。若手研究者諸君もぜひ実りある交流を楽しんでください。

COVID-19 パンデミックにより、我々は授業や会議、研究会・学会のリモート開催における新たな可能性に触れることができました。しかし同時に、対面で語り合うことの重要性を改めて感じている方も多くいらっしゃると思います。美しいキャンパスで存分に語らいを満喫できることを祈りつつ、準備委員会一同、多くの方々のご参加をお待ちしております。

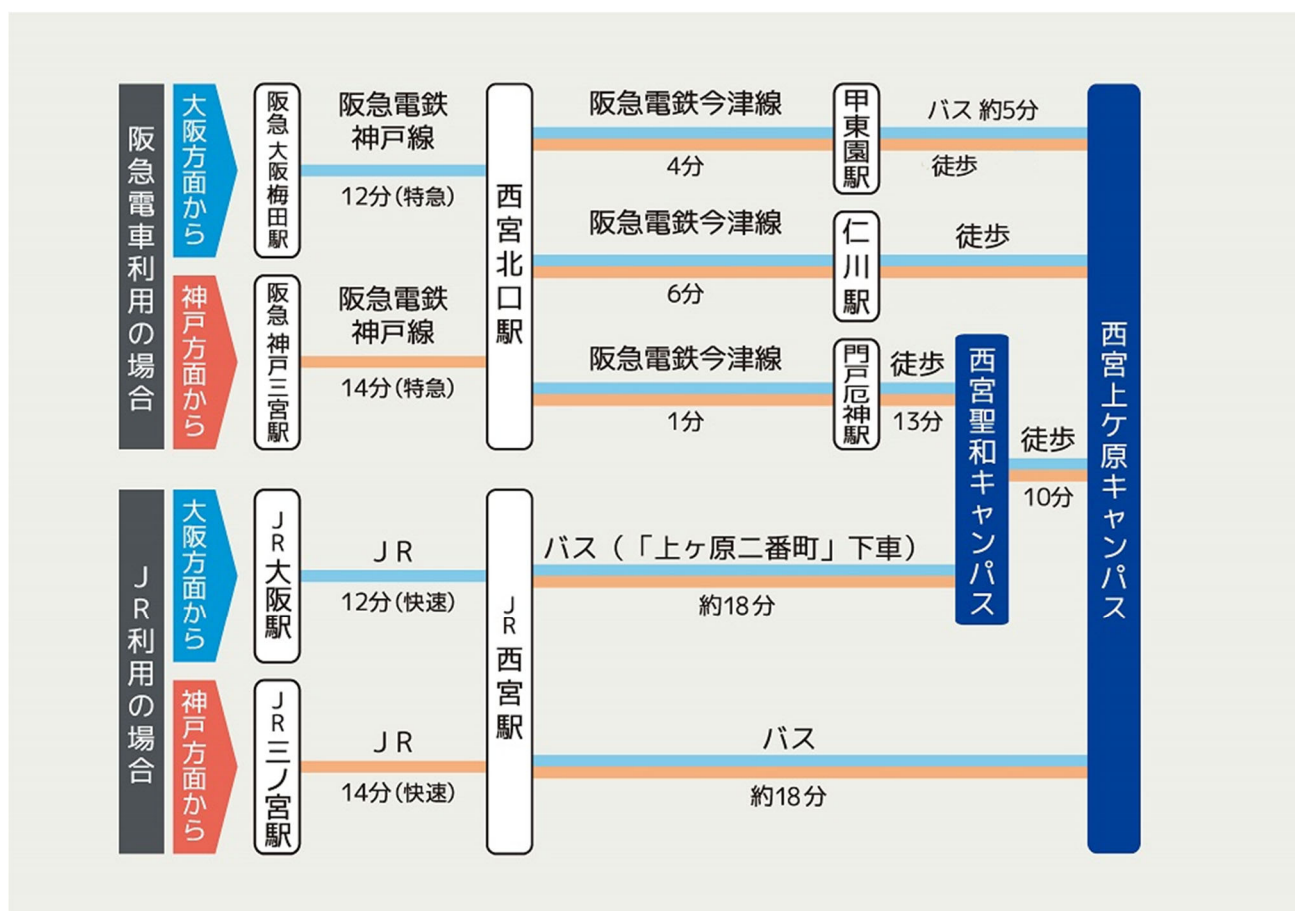
(残念ながら懇親会は断念せざるを得ませんでした。懇親会に多くの若手研究者が参加することが両学会の特色でもあっただけに本当に残念です。申し訳ありません。さらに、状況によっては急遽オンライン開催へ変更せざるを得ない可能性が皆無ではないこともお含みおきください。)

合同大会 2022 実行委員会
委員長 片山順一

大会会場へのアクセス

- ・ 会場は、関西学院大学 西宮上ヶ原キャンパス(〒662-8501 西宮市上ヶ原一番町 1-155)です。
- ・ 最寄駅(阪急今津線甲東園駅・仁川駅)は大阪梅田または神戸三宮から所要時間約 25 分(乗換時間を含む)です。
- ・ 大学ウェブサイト(<https://www.kwansei.ac.jp/access/uegahara>)もご参照ください。
- ・ 最寄駅である甲東園駅または仁川駅から会場(H 号館/社会学部棟)までは徒歩で約 25 分です。大会係員による駅周辺での案内はいたしません。甲東園駅からは、バス(220 円、乗車時間 5 分)もごございます。大会当日である土日の時刻表を、JR 西宮駅からのバスも含めて、次ページに掲載しております。
- ・ 当日の正確なアクセス方法は、ウェブやアプリの乗換案内をご参照ください。
- ・ 宿泊施設の斡旋はいたしませんので、宿泊されるかは各自でご予約をお願いします。

アクセス方法



阪急甲東園駅 阪急バス時刻表

「2番のりば」からご乗車ください。すべて「関西学院前」に停車します
<https://www.hankyubus.co.jp/rosen/pole/0491.html>



土 休 日			発車予定時刻表				甲東園 停留所		
行先 時	関西学院前→上ヶ原六番町 経由						関西学院前→愛宕山 経由		関西学院前→ 神戸女子学院西門前 経由
	[10][11] 中村 経由 JR西宮→西宮北口			[12] 能登町 経由 西宮北口		[19] 中村 経由 JR西宮→ 西宮北口		[16][17][26] 能登町 経由 西宮北口	[24] 能登町 経由 西宮北口→ JR西宮→朝風町
6	03	27	47	57					
7	07	17	27	37	47	57	03	● 33	
8	07	17	27	37	57		03	33	
9	07	17	27	37	57		47		05
10	07	17	27	37	57		47	阪 05	
11	07	17	32	47					05
12	02	17	32	47				阪 05	
13	02	17	32	47					05
14	02	17	32	47				阪 05	
15	02	17	32	47					05
16	02	17	32	47				05	
17	02	17	32	47					05
18	02	20	35	50				05	
19	10	29			45	57			
20	10	29			45	57			
21	16				41	57			
22	17	J 33							
注	J=[10]JR西宮 止 ●=[17]西宮北口→JR西宮 行 阪=[26]西宮北口→JR西宮→阪神西宮 行								

道路状況等により遅延が生じることがあります

P 0491-01 2021/04 阪急バス株式会社

JR 西宮駅 阪急バス時刻表

駅北側ターミナル「1番のりば」から「甲東園行き」に乗車ください
<https://www.hankyubus.co.jp/rosen/pole/0538.html>



土 休 日		発車予定時刻表				
行先 時	中村→市民運動場前 経由					
	上ヶ原六番町 経由					[19]
	関西学院前→甲東園					愛宕山 経由 関西学院前→甲東園
6	19					48
7	13	28	43	58		48
8	13	28	43	58		18
9	13	28	43	58		
10	13	28	43	58		35
11	13	28	43	58		
12	13	28	43	58		
13	13	28	43	58		
14	13	28	43	58		
15	13	28	43	58		
16	13	28	43	58		
17	13	28	43	58		
18	13	28	43	58		23
19	13	28	43	58		23
20	13	28	43	58		23
21	13	28	46			23
22	06	26	46			
23	06					
注						

道路状況等により遅延が生じることがあります

P 0538-01 20

なお「関西学院前」から「甲東園」もしくは「JR 西宮」へのバスは、以下をご参照ください
<https://www.hankyubus.co.jp/rosen/pole/0494.html>



最寄駅からのアクセス



- ・ 最寄駅は阪急甲東園駅または仁川駅です。会場(H 号館/社会学部棟)までは徒歩で約 25 分です。甲東園駅からは、途中まで登りの坂道が続きます。
- ・ 両駅ともタクシーは必ずしも常駐しておりません。タクシーを呼び出す場合は、以下に、ご連絡ください。「関西学院大学正門」までとお伝えください。

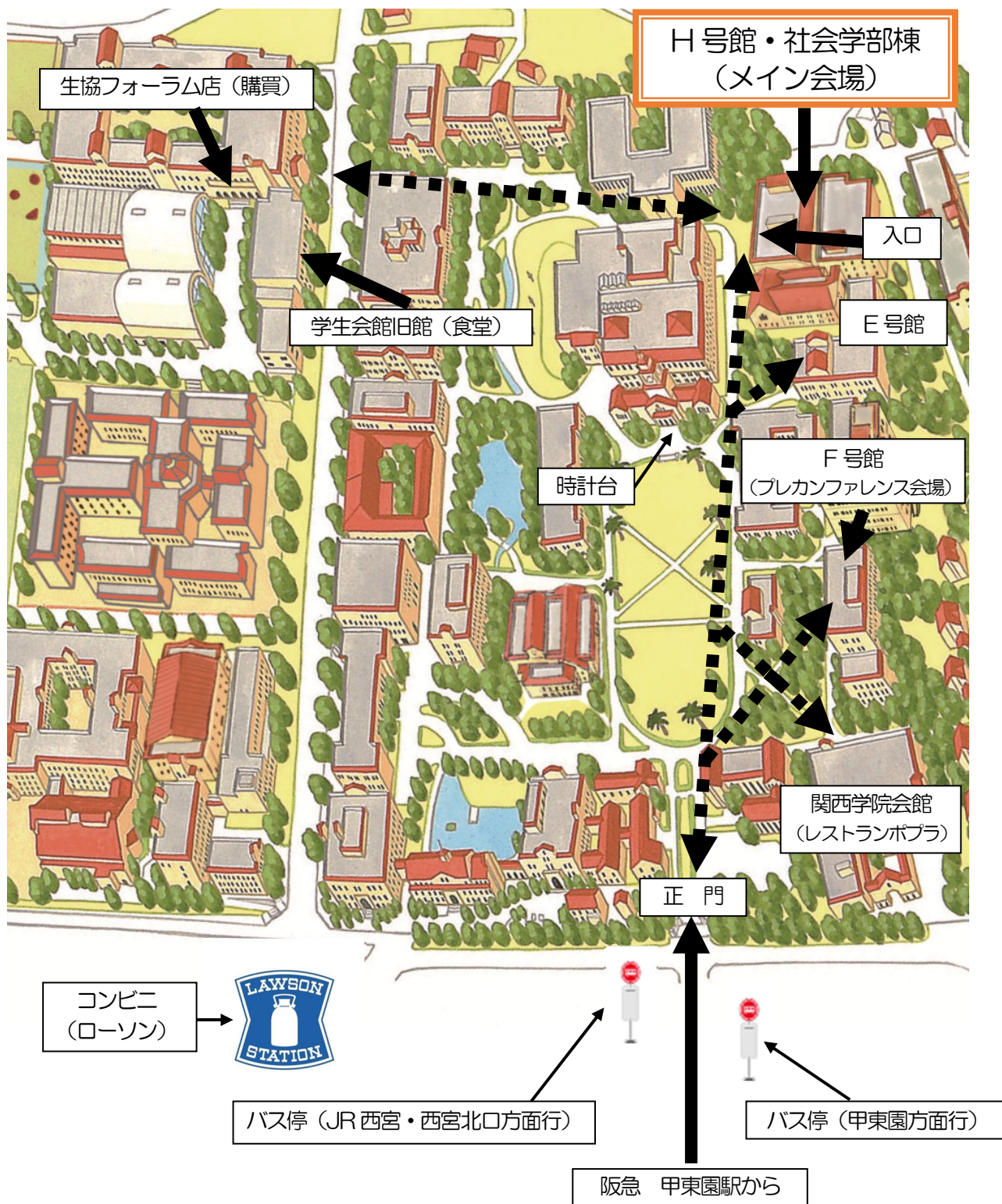
阪急タクシー: 0570-067-089

相互タクシー: 078-451-0808, 0120-51-8484

会場(H 号館)近辺は以下の QR コードでご確認いただけます(Google Map)

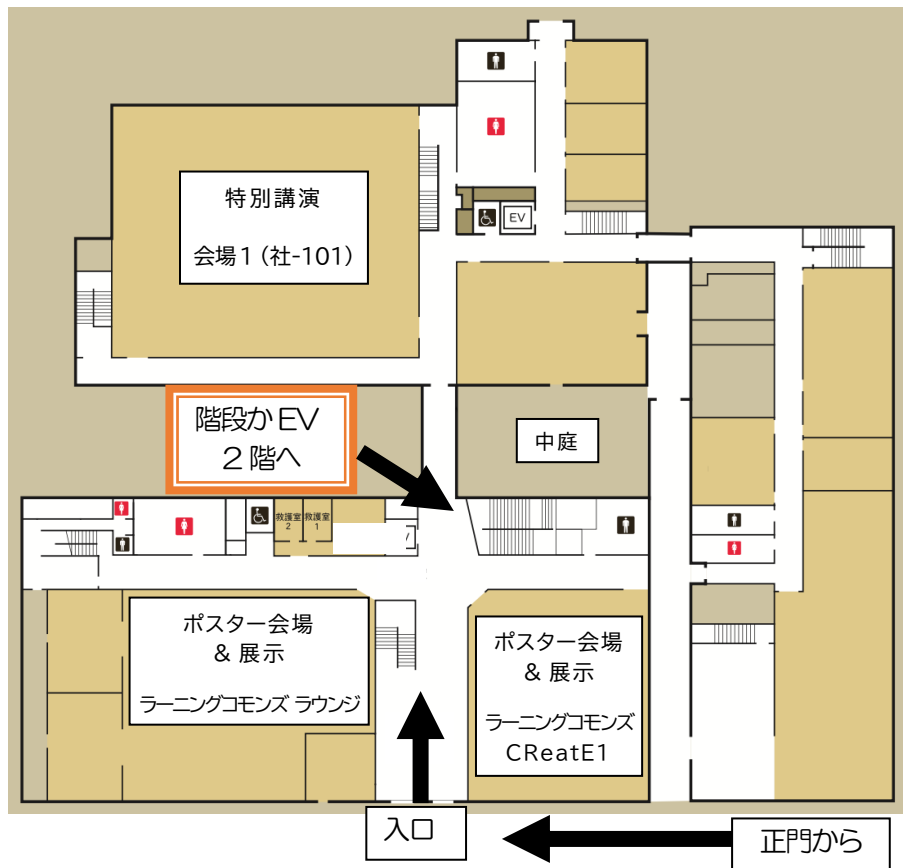


関西学院大学上ヶ原キャンパス キャンパス案内図

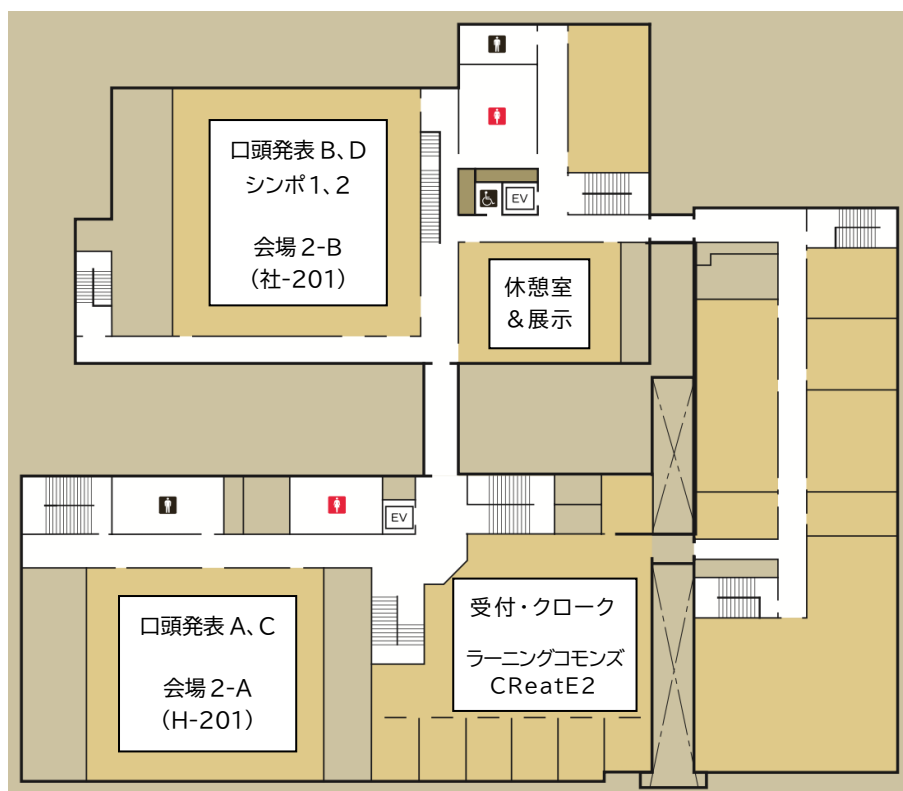


会場案内図 (H 号館/社会学部棟)

H 号館・社会学部棟 1 階

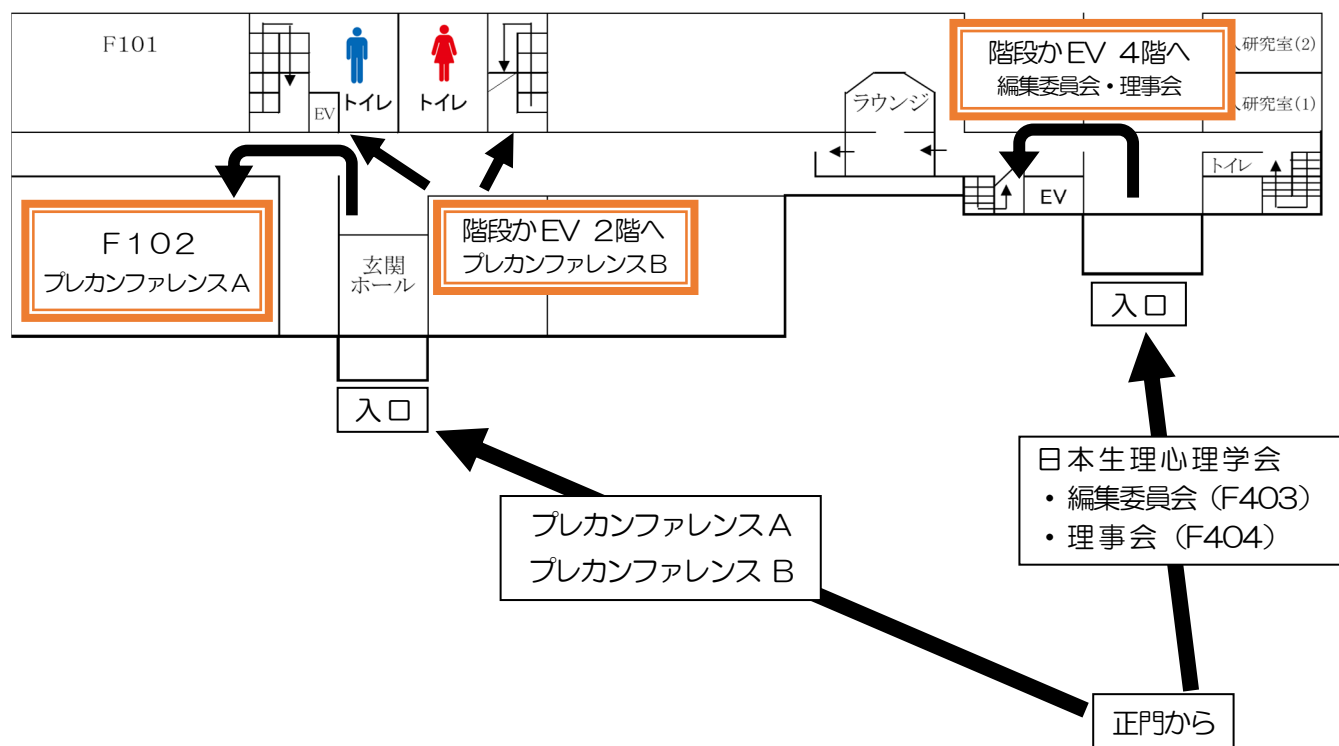


H 号館・社会学部棟 2 階

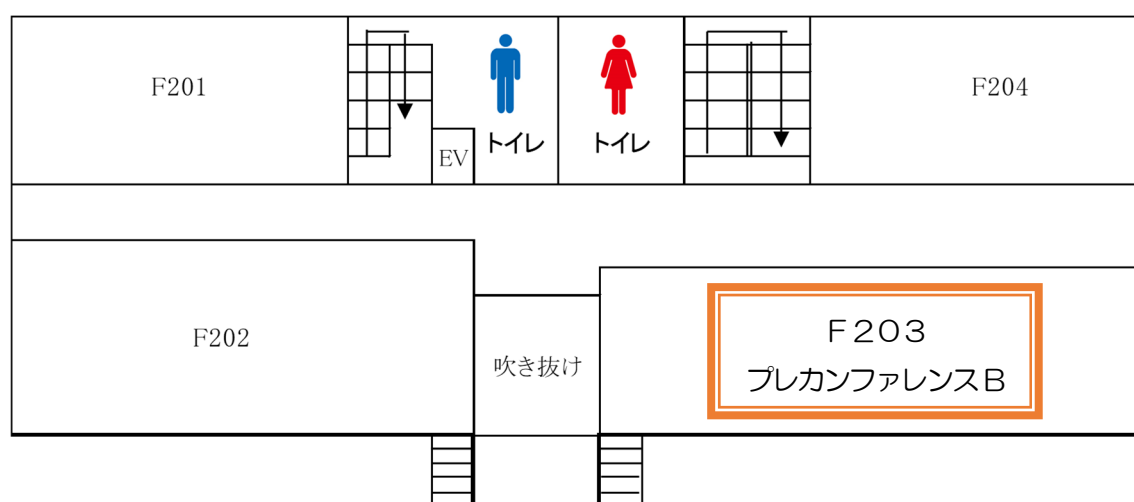


会場案内図 (F号館)

F 号館 1 階



F 号館 2 階



大会スケジュール

	プレカンファレンス 5/27(金)	大会1日目 5/28(土)	大会2日目 5/29(日)
9:00		開場	
10:00		ポスター発表A 9:00-10:30 会場:ラウンジ・CReatE1	シンポジウム 2 「感情の評価:多彩な方法を極める」 9:30-11:30 会場:2-B (社-201)
11:00		休憩	休憩
12:00		口頭発表A 10:45-12:15 会場:2-A (H-201)	口頭発表B 10:45-12:15 会場:2-B (社-201)
13:00		休憩	生理心理学会総会 11:40-12:50 会場:2-A (H-201)
14:00		生理心理学会 評議員会 12:25-13:50 会場:2-A (H-201)	感情心理学会総会 11:40-12:50 会場:2-B (社-201)
15:00		生理心理学会+感情心理学会 真昼の若手会 12:25-13:50 会場:1 (社-101)	休憩
16:00	プレカン ファレンスA 「感情制御研究 の最前線—基 礎から応用そ して実践へ—」 15:30-18:30 会場:F-102	プレカン ファレンスB 「われわれは測 りたいものを 測れている か?」 15:30-18:30 会場:F-203	口頭発表C 13:00-14:30 会場:2-A (H-201)
17:00		合同大会2022 委員長挨拶	口頭発表D 13:00-14:30 会場:2-B (社-201)
18:00		シンポジウム 1 「感情の喚起:その過去・現在・未来」 14:00-16:15 会場:2-B (社-201)	休憩
19:00		休憩	ポスター発表B 14:45-16:15 会場:ラウンジ・CReatE1
		特別講演 「生理心理学、情動の心理学の 近年の'姿'を探る」 16:30-18:00 会場:1(社-101)	終了

生理心理学会
編集委員会: 5/27(金)13:30-15:00、F号館403教室
理事会: 5/27(金)15:10-16:40、F号館404教室
評議員会: 5/28(土)12:25-13:50、2-A (H号館201教室)
総会: 5/29(日)11:40-12:50、2-A (H号館201教室)

感情心理学会
常任理事会: 5/27(金)13:00-14:30、E号館202教室
理事会: 5/27(金)14:30-15:00、E号館202教室(控室:E号館203教室)
編集委員会: 5/28(土)12:25-13:50、H号館302教室
大会引継会: 5/28(土)12:25-13:50、H号館303教室
総会: 5/29(日)11:40-12:50、2-B (社会学部棟201教室)

生理心理学会+感情心理学会
真昼の若手会: 5/28(土)12:25-13:50、1 (社会学部棟101教室)
(交流会)

大会参加者へのご案内

1. 大会受付

1) 場所・日時

場所：関西学院大学 西宮上ヶ原キャンパス H号館 2F ラーニングコモンズ CReatE2

キャンパス案内図、会場案内図をご参照ください。

日時： 5月28日(土) 8:30-16:30

5月29日(日) 9:00-16:00

※ 5月27日(金)のプレカンファレンス時には設けておりませんのでご注意ください。

2) 受付手続き

①大会の受付

(1) 予約参加の方

- ・ 受付に立ち寄る必要はございません。そのまま会場へお進みください。大会中は事前にダウンロードし、ご自身で印字された参加章・名札を必ず身につけてください。ネームホルダは会場に用意しております。プログラム冊子(予稿集を含む)をご要望の方は、受付にご用意しております(学部生は除く)。
- ・ 予約参加の申し込みをされていても参加費を4月中に入金されていない方は予約参加とみなすことができません。当日参加費をいただきますこと、ご了承ください。

(2) 当日参加の方(会員/非会員)

- ・ 受付前のテーブルに用意された当日参加申込書に必要事項を記入し、「当日参加」と書かれた受付にて大会参加費を添えてお申し込みのうえ、参加章・名札をお受け取りください。参加章・名札にはお名前とご所属を記入し、大会中は必ず身につけてください。ネームホルダは会場に用意しております。プログラム冊子(予稿集を含む)をご要望の方は、受付にご用意しております(学部生は除く)。

(3) 名誉会員の方

- ・ 受付にお申し出ください。

②懇親会の受付：中止

- ・ 残念ながら懇親会は断念せざるを得ませんでした。ご理解の程お願い申し上げます。

2. 大会参加費

- ・ 大会参加費は次の通りです。なお、大学院生・学部学生の方は学生証を提示してください。ご提示いただけない場合は、一般の費用をお支払いいただく場合がございます。また上述のとおり、予約参加の申し込みをされていても参加費を4月中にお支払いいただけなかった場合、費用は当日参加費となります。これらのこと、ご承知おきください。

1) 大会参加費(当日)

会員：一般 7,000 円

会員：院生 5,000 円

非会員：一般 8,000 円

非会員：院生 6,000 円

学部生(学生会員を含む) 無料(プログラム冊子は配布しません)

2) 懇親会費：中止

- ・ 残念ながら懇親会は断念せざるを得ませんでした。ご理解の程お願い申し上げます。

3. クローク

- ・ クロークは、受付と同じ場所にあります(H 号館 2F ラーニングコモンズ CReatE2)。利用可能時間は、5 月 28 日(土)8:30-18:15 と 5 月 29 日(日)9:00-16:45 です。5 月 27 日(金)のプレカンファレンス時には設けておりませんのでご注意ください。貴重品の管理はご自身でお願いします。

4. 各種お知らせ

1) 総会

- ・ 両学会の総会が 2 日目、29 日(日)のお昼の時間帯(11:40-12:50)に会場 2-A(H-201)並びに 2-B(社-201)で行われます。大会に参加されている会員の皆様はご参加ください。両学会に所属しておられる方におかれましては大変申し訳ありません。スケジュールの関係で同じ時間帯に行われますこと、お許しください。

2) 委員会等各種会合

- ・ 大会スケジュールのページ下部(p.8)に示しております。関係の皆様は、万障お繰り合わせのうえご出席ください。

3) 真昼の若手会

- ・ 例年、生理心理学会では、若手研究者の研究活動の促進を目指して、若手研究者同士の交流・懇親を行っています。本合同大会では、それを感情心理学会と合同で 1 日目、28 日(土)のお昼の時間帯(12:25-13:50)に会場 1(社-101)にて行います。生理心理学会／感情心理学会の若手研究者が相互に交流することで生まれてくる、建設的で前向きなディスカッションの機会となることを期待しています。

4) 展示・販売

- ・ 協賛企業による機器展示・販売は H 号館 1 階ポスター会場・2 階休憩室にて行われます。是非お立ち寄りください。

5) 昼食

- ・ 関学会館内にレストラン POPLAR(ポプラ)があります(お料理の値段は一般のレストラン相当です)。
- ・ 生協食堂(学生会館旧館 BIG MAMA、会場から徒歩数分です)は、両日ともに 11:00-14:00 の間、営業しています。加えて 28 日(土)は、生協フォーラム店(購買)も、11:00-15:00 の間、開店しております。
- ・ なお、キャンパス正門近くに、喫茶店(トッポ珈琲)があり、軽食が可能です。コンビニは正門出て右へ 200m にローソンがあります。

6) 無線 LAN

- ・ eduroam の利用が可能です(<https://www.eduroam.jp/>)。ご自身の所属機関で事前に利用法をご確認ください。
- ・ 可能であれば、上記 eduroam の利用をお願いいたします。加えて、学院内無線ネットワークにアクセス可能となる無線用ゲストアカウントもご用意いたします。ご利用を希望される方は、以下の①から③の誓約事項に同意いただいた上でご利用くださいますようお願いいたします。具体的な利用法は会場に掲示いたします。
 - ① このネットワークは教育や学術研究の利便性向上を目的に構築・提供されているものです。
 - ② 教育・研究目的以外のゲームや動画視聴などは、目的外利用に相当しますので、そのような行為は行わないようにしてください。
 - ③ 本学院で定めている「情報システムを利用するユーザのための基準とガイドライン」および「コンピュータの学内ネットワーク接続に関する基準とガイドライン」(<https://ict.kwansei.ac.jp/policies/>) に準拠した使用を行ってください。

7) 託児室

- ・ 大会期間中(プレカンファレンスも含みます)、託児業者に委託して下記の要領で託児室を開設しております。ご利用を希望され、事前に申し込みされた方には、託児業者から個別にご連絡しております。大会 Web サイトをご確認ください。
- ・ 大会 Web サイト(託児サービス申込)
<https://conference.wdc-jp.com/jsre-jspp/child.html>

8) その他

- ・ 宅配便の発送や書類のコピーは上記コンビニをご利用ください。会場でのコピーや印刷はできません。
- ・ 会場でのお呼び出しは原則としていたしません。参加者間の連絡・呼び出しには休憩室のホワイトボード・黒板をご使用ください(お済みになりましたメッセージは直ちに抹消ください)。
- ・ キャンパス周辺は駐車違反取締地区ですので、お車でのご来場は原則としてお控えください。やむを得ない事情の場合には、関西学院会館の駐車場(60分 400円)がございます。公共交通機関のご利用をお願いいたします。
- ・ 会場内は禁煙です。喫煙は喫煙エリアでのみお願いします。
- ・ 大会当日、大会委員会へのご連絡は、メール(jspp2022jsre@kwansei.ac.jp)でお願いします。原則として、発表取消など緊急の要件にのみご利用ください。
- ・ 本学正門前にタクシーは必ずしも常駐しておりません。タクシーを呼び出す場合は、以下にご連絡ください。「関西学院大学正門」を指定してタクシー会社にご連絡いただくと、比較的わかりやすいと思います。

阪急タクシー: 0570-067-089

相互タクシー: 078-451-0808/0120-51-8484

研究発表者へのご案内

1. 口頭発表

- 口頭発表は、会場に Windows ノート PC (Windows10) を 1 台ご用意いたします。使用可能なソフトウェアは PowerPoint (Microsoft Office 2019) です。インターネットへの接続も可能です。なお、発表会場には VGA/HDMI 接続ケーブルが備え付けられており、持参したノート PC のご使用も可能です。ただし、Mac の場合は正常動作の確約ができないため、変換ケーブルをご持参のうえ、自己責任でご使用ください。会場ノート PC を使用される方は、ご発表前に USB メモリ等にデータを入れてご持参のうえ、あらかじめ PC にコピーし、動作確認をお願いします。
- 口頭発表 1 題の持ち時間は、質疑応答を含めて 15 分間です。
経過時間に合わせて、卓上ベルを鳴らして合図いたします。各口頭発表のセクションの時間運用等については、座長の先生の指示に従ってください。
10 分経過時：1 鈴
12 分経過時（発表終了の合図）：2 鈴
15 分経過時（質疑応答を含む発表終了）：3 鈴

2. ポスター発表

- ポスター発表は、1 階の会場：ラーニングコモンズ ラウンジ・CReatE1で行われます。ポスターはご自身の演題番号のついたパネルに発表時間までに掲示してください。
- 掲示用ボードのサイズは、ヨコ 120cm×タテ 180cmです。このサイズに収まるようにご作成願います。ポスターの最上段に、発表題目と発表者全員の氏名および所属を示してください。連名発表の場合、主発表者の氏名の前に○をつけてください。ポスター貼付用のピンは会場にご用意いたします。会場での印刷は致しかねますので、ご了承ください。
- 90 分間のポスターセッション中、発表番号が奇数の方は前半の 45 分間が、偶数の方は後半 45 分間が責任在席時間です。責任在席時間開始後 20 分後の時間帯に会場係が確認を行いますので、どうぞご協力ください。
- ポスター発表会場は正規の掲示時間にかかわらず、大会 1 日目(5/28)は 18 時、大会 2 日目(5/29)は 16 時 15 分まで使用できます。発表ご担当の方は上記の時間までポスターを掲示し、自由にディスカッションしていただいてもかまいません。なお、時間を過ぎても掲示されているポスターは大会実行委員会が撤去・処分いたします。悪しからずご了承ください。

3. 抄録提出

- 実際の発表に加え、発表抄録を作成いただき、期限までに提出いただくことが、発表を公式に記録する要件となります。研究発表を公式に記録する要件は以下の 3 点です。
 - 「予約参加申し込み」完了後、予約参加申込締切までに所定の費用納入の上、「研究発表登録」を完了
 - 本合同大会において口頭／ポスターで研究発表を実施
 - 研究発表終了後に「発表抄録」を期限までに提出
- 本大会は合同大会のため、生理心理学会／感情心理学会のどちらの会員として発表するかによって発表抄録の対応・手続きが異なりますので、ご注意ください。

『 生理心理学会会員としての発表 』

- 発表抄録の様式(合同大会 HP を参照ください)
- 「発表抄録」提出期限 2022 年 5 月 29 日(日)
- 提出先
下記 URL から Dropbox(オンラインストレージサービス)に原稿(Word ファイル)をアップロードしてください。その際、ファイル名は「演題番号-主発表者」にしてください(例:「P01-生心太郎」)。投稿時に氏名とメールアドレスをご入力ください。Dropbox のアカウントは必要ありません。2022 年 5 月 29 日(日)までは何度でも差し替えが可能です。差し替える場合は、新しいファイルを Dropbox に再アップロードしてください。編集部にご連絡いただく必要はありません。アップロードされた最も新しいファイルが入稿されます。<https://www.dropbox.com/request/R20vlg8oTlOTlj46hSn>

『 感情心理学会会員としての発表 』

- 発表抄録の様式(合同大会 HP を参照ください)
- 大会発表賞(優秀研究賞、独創研究賞、グッドプレゼンテーション賞)選考対象
2022 年 4 月 30 日(土)までに「発表抄録」を提出する必要があります。
- 精励発表賞 選考対象
2022 年 6 月 30 日(木)までに「必要書類」を学会事務局に郵送にて提出する必要があります。
- 各賞の選考対象外とはなりますが、発表要件を満たすための抄録提出期限は、2022 年 6 月 10 日(金)です。
- 提出先
第 40 回日本生理心理学会大会・日本感情心理学会第 30 回大会 合同大会 準備委員会(下記 E メールアドレス)まで、E メールに添付してお送りください。その際、メールのタイトルや本文、添付いただく抄録ファイル名については、以下のようにお願いいたします。
また、抄録ファイルは「PDF」でお送りください。
E メールアドレス:jspp2022jsre@kwansei.ac.jp(@を半角に変更・送信ください)
メールタイトル(subject):「受付番号(e~)感情心大会発表賞選考対象希望」
メール本文: 受付番号(e~)、筆頭発表者名、備考(もしあれば)
抄録ファイル名:「受付番号(e~)筆頭発表者名」(例:e999_関学太郎)
- 表彰
受賞者決定後本人に通知し、メールニュースで公表するとともに、次年度の年次大会の総会および懇親会にて表彰いたします。なお、受賞者は次年度大会の懇親会参加費が免除されます。

4. 発表の取り消しについて

- ・ 何らかの事情により、参加・発表の取り消しを希望される方は、できるだけ早く、合同大会実行委員会(jspp2022jsre@kwansei.ac.jp)にお知らせください。
- ・ なお、参加・発表申し込み期限内に登録を完了され、参加・発表期限後に、参加・発表を取り消される場合は、すでに入金いただいた参加費等の返金については対応することができません。予めご了承のほどお願いいたします。

発表プログラム

特別講演

特別講演「生理心理学、情動の心理学の近年の‘姿’を探る」

5月28日（土）16:30－18:00 会場：1（社－101）

※（共催）関西学院大学文学部専修主催講演会

司会者：片山順一（関西学院大学）

講演者：今田 寛（関西学院大学名誉教授）

シンポジウム

シンポジウム1「感情の喚起：その過去・現在・未来」

5月28日（土）14:00－16:15 会場：2－B（社－201）

司会者：有光興記（関西学院大学）

話題提供者：樋口匡貴（上智大学）

話題提供者：鈴木敦命（東京大学）

話題提供者：門地里絵（花王株式会社）

指定討論者：川合伸幸（名古屋大学）

シンポジウム2「感情の評価：多彩な方法を極める」

5月29日（日）9:30－11:30 会場：2－B（社－201）

司会者：大竹恵子（関西学院大学）

話題提供者：稲垣勉（京都外国語大学）

話題提供者：菅野康太（鹿児島大学）

話題提供者：藤村友美（同志社大学）

指定討論者：福島宏器（関西大学）

プレカンファレンス

プレカンファレンス A (日本感情心理学会 若手企画)

「感情制御研究の最前線—基礎から応用そして実践へ—」

5月27日(金) 15:30–18:30 会場：F – 102

企画者：手塚洋介 (大阪体育大学)
飯田沙依亜 (愛知工業大学)
榊原良太 (鹿児島大学)

「ミニシンポジウム」

司会者：手塚洋介 (大阪体育大学)
話題提供者：榊原良太 (鹿児島大学)、野崎優樹 (甲南大学)
浜名真以 (東京大学)、高田琢弘 (東海学園大学)

「ラウンドテーブルディスカッション」

司会者：飯田沙依亜 (愛知工業大学)
小林亮太 (福岡県立大学)
討論者：榊原良太 (鹿児島大学)、野崎優樹 (甲南大学)、浜名真以 (東京大学)、
高田琢弘 (東海学園大学)、浦野由平 (山形大学)、則武良英 (川崎医療福祉大学)

プレカンファレンス B (日本生理心理学会・日本感情心理学会 若手合同企画)

「われわれは測りたいものを測れているか？

—今後10年間の感情の主観・生理指標の測定に向けて—」

5月27日(金) 15:30–18:30 会場：F – 203

企画者：森本文人 (仁愛大学)
山川香織 (東海学園大学)
白井真理子 (信州大学)
武藤世良 (お茶の水女子大学)
話題提供者：松尾朗子 (東京大学)
真田原行 (関西学院大学／日本学術振興会)
高野了太 (東京大学／日本学術振興会)
指定討論者：小川時洋 (科学警察研究所)

一般研究発表 口頭発表 A

5月28日(土) 10:45-12:15 会場: 2-A (H-201)

座長: 金山範明 (産業技術総合研究所)

OS1-01 (感情心) マスク着用時の顔と表情の認知に関する N170 の変調

柏原考爾 (立命館大学)

新宮瑞希 (立命館大学)

OS1-02 (感情心) 視覚および視聴覚感情認知における視線の注視パターン

—中国人と日本人の文化間比較を通して—

曹蓮 (東京学芸大学)

池田慎之介 (京都先端科学大学)

行廣隆次 (京都先端科学大学)

OS1-03 (感情心) 情動誘発刺激呈示時における脳活動: EEG-Microstate 解析を用いた研究

元村祐貴 (九州大学)

鬼丸雅史 (九州大学)

林小百合 (国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所)

吉田大樹 (九州大学)

黒瀬亮成 (九州大学)

今井友裕 (株式会社本田技術研究所)

キムヨンキュ (九州大学)

大草孝介 (中央大学)

樋口重和 (九州大学)

OS1-04 (生理心) 頭皮上脳波における視覚と触覚の感情情報処理時間の違い

金山範明 (産業技術総合研究所)

町澤まろ (広島大学)

山脇成人 (広島大学)

OS1-05 (感情心) 船舶事故場面における操船者のリスク認知プロセスの時系列分析

上田真由子 (関西学院大学/関西国際大学)

杉本匡史 (関西学院大学)

長田典子 (関西学院大学)

西崎ちひろ (東京海洋大学)

田丸人意 (東京海洋大学)

村井康二 (東京海洋大学)

一般研究発表 口頭発表 B

5月28日（土）10:45－12:15 会場：2－B（社－201）

座長：岩佐和典（大阪公立大学）

OS1-06（生理心）ミラーシステム活動の自己/他者指向性と共感特性の関連性についての検討

申轡敬（九州大学）
池田悠稀（杏林大学）
上村結芽子（九州大学）
元村祐貴（九州大学）
樋口重和（九州大学）

OS1-07（感情心）恨み忌避感が公的自意識を介して非主張性に及ぼす影響について

北村英哉（東洋大学）

OS1-08（感情心）感謝により不正の隠ぺいが正当化される可能性の検討

－隠ぺいにインセンティブがある場合の検討－
山本晶友（上智大学）

OS1-09（感情心）内省の反復による怒りと洞察の増加

－筆記開示法のテキストデータ分析から－
嘉陽彩乃（お茶の水女子大学）
山崎洋子（東京家政大学）
合澤典子（お茶の水女子大学）
大森美香（お茶の水女子大学）

OS1-10（感情心）感情オノマトペを用いた嫌悪の主観的経験に関する研究

岩佐和典（大阪公立大学）

一般研究発表 口頭発表C

5月29日(日) 13:00-14:30 会場: 2-A (H-201)

座長: 木村健太 (産業技術総合研究所)

OS2-01 (生理心) 統合情報理論にもとづく意識の神経基盤の探索
ー入眠時の脳波・fMRI 同時測定データによる検証ー
小野田慶一 (追手門学院大学)

OS2-02 (感情心) 自伝的記憶の検索過程に関する主観的判断
ー内受容感覚と情動の役割ー
松本昇 (信州大学)
藤野正寛 (京都大学)
伊藤友一 (関西学院大学)
小林正法 (山形大学)

OS2-03 (生理心) ラバーハンド錯覚の主観的強度と心拍知覚の正確性との関係を再考する
山縣豊樹 (北海道大学)
市川加伊斗 (北海道大学)
水鳥翔伍 (北海道大学)
晴木祐助 (北海道大学)
小川健二 (北海道大学)

OS2-04 (感情心) 主観的身体変化尺度の開発
ー信頼性と妥当性の検討(1)ー
杉浦秀一 (放送大学)

OS2-05 (感情心) 心臓からの内受容信号はリスク下での意思決定を調節する
木村健太 (産業技術総合研究所)
金山範明 (産業技術総合研究所)
片平健太郎 (産業技術総合研究所)

一般研究発表 口頭発表D

5月29日（日）13:00－14:30 会場：2－B（社－201）

座長：池田慎之介（京都先端科学大学）

OS2-06（生理心）大学生における生活リズムと性格特性の関連

福田寿理（東京学芸大学）

池田一成（東京学芸大学）

OS2-07（感情心）感情語彙サイズがストレス及び幸福感に及ぼす影響

池田慎之介（京都先端科学大学）

OS2-08（感情心）ポジティブ・ネガティブなスピリチュアル経験と人生の意味の関係

－フィールド研究－

高野了太（東京大学）

田岡大樹（京都大学）

OS2-09（感情心）高等教育活動におけるディープ・ポジティビティ仮説と認識情動

金澤佑（関西学院大学）

OS2-10（感情心）学校現場で児童生徒の強みを育成する際の「困難感」に関する研究

－キャリア教育の現場で年収に関連する強みをどう育成するか？－

高橋誠（人間環境大学）

森本哲介（兵庫教育大学）

一般研究発表 ポスター発表 A

5月28日(土) 9:00-10:30 会場: ラウンジ・CReatE 1

※ 責任在席時間 発表番号: 奇数 9:00-9:45、偶数 9:45-10:30

PS1-01 (生理心) 鼻尖部の血管は隠蔽意図により収縮する

松田いづみ (青山学院大学)

中澤千春 (青山学院大学)

PS1-02 (生理心) 隠匿情報検査における関連項目と非関連項目で身体内部状態への注意は異なるのか

江川小咲 (兵庫県警察/関西学院大学)

片山順一 (関西学院大学)

PS1-03 (生理心) 眼球停留関連脳電位は隠匿情報検査で利用可能な指標になり得るのか

伏田幸平 (文京学院大学)

菅澤奈央 (目白大学)

PS1-04 (生理心) 視察困難なカウンターメジャーが隠匿情報検査に及ぼす影響

大杉朱美 (福山大学)

PS1-05 (生理心) 隠匿情報検査における質問間隔による項目間変化得点の違い

小川時洋 (科学警察研究所)

常岡充子 (科学警察研究所)

高橋玲央 (科学警察研究所)

PS1-06 (生理心) 隠匿情報検査における積分指標の利用可能性

高橋玲央 (科学警察研究所)

小川時洋 (科学警察研究所)

常岡充子 (科学警察研究所)

PS1-07 (生理心) ダークなパーソナリティ要因とオッドボール課題時の事象関連電位

—Dark Triad は隠匿情報検査に影響する要因となるか—

白尾綾音 (福山大学)

平伸二 (福山大学)

大杉朱美 (福山大学)

皿谷陽子 (人間環境大学)

PS1-08 (生理心) 脳波コヒーレンスを用いた重症心身障害児の脳機能評価

—玩具呈示による皮質間の接続性変化に関する事例検討—

鈴木保巳 (長崎大学)

高橋由子 (高知大学)

寺田信一 (高知大学)

PS1-09 (生理心) Go/No-Go 課題時の瞬目発生・抑制の発達の検討

福田恭介 (福岡県立大学)
早見武人 (北九州市立大学)
吉岡和子 (福岡県立大学)
田中直也 (NTT データ SBC)
志堂寺和則 (九州大学)
松尾太加志 (北九州市立大学)

PS1-10 (生理心) 中学生におけるインターネット依存度および行動の問題と Go/NoGo 課題時の ERP の
関連:北海道スタディ

山崎圭子 (北海道大学)
田村菜穂美 (北海道大学)
宮下ちひろ (北海道大学)
池田敦子 (北海道大学)
岸玲子 (北海道大学)

PS1-11 (生理心) 自己呼称が情動喚起画像に対する脳内処理に与える影響

難波悠希 (作新学院大学)
村田明日香 (作新学院大学)

PS1-12 (生理心) 他者感情を評定する際の顔血流の迅速な反応性

石川直樹 (慶應義塾大学)
朝比奈正人 (金沢医科大学)
梅田聡 (慶應義塾大学)

PS1-13 (感情心) 涙がストレス緩和に及ぼす影響

ー主観的流涙量に着目してー
白井真理子 (信州大学)
井関彩乃 (乃村工藝社)
田中美都季 (福岡県警察)

PS1-14 (感情心) 日本語における「怒り」表現の認知言語学的研究

ー身体部位による分類ー
湯川進太郎 (白鷗大学)

PS1-15 (生理心) 感情喚起がタスクスイッチ課題中の脳活動に及ぼす影響

黒原玄弥 (広島大学)
小川景子 (広島大学)

PS1-16 (生理心) 呼吸位相と心拍位相が恐怖表情弁別に及ぼす影響:予備的検討

水原啓太 (大阪大学)
入戸野宏 (大阪大学)

PS1-17 (感情心) ロボットの涙の感情的シグナル機能

ーロボットの涙は悲しみを伝達するー
安原彰子 (同志社大学)
竹原卓真 (同志社大学)

- PS1-18 (生理心) ヴントの感情理論再考
ー日本における生理心理学の展開 (2)ー
高砂美樹 (東京国際大学)
- PS1-19 (感情心) マスクの着用が女子大学生の表情認識に与える影響
山田洋平 (福岡教育大学)
上田和乃 (島根県立大学)
- PS1-20 (生理心) 不快感情による視聴覚統合の抑制
石橋亜光 (広島大学)
小川景子 (広島大学)
- PS1-21 (生理心) 笑顔を示す人の数はN170に影響する
小林慧 (北海道大学)
河西哲子 (北海道大学)
- PS1-22 (生理心) 情動の変化に伴うアルファ波と心拍変動の関連
川島朋也 (大阪大学)
白鳥帆香 (東京大学)
天野薫 (東京大学)
- PS1-23 (感情心) 表情に対する感情認知について
佐藤由佳 (日本大学)
伊藤栞 (日本大学)
依田麻子 (日本大学)
- PS1-24 (感情心) 怒り高群の感情語に対する内包的意味の特徴
ー早期不適応的スキーマに基づく評定語を用いたSD法による測定ー
黒木優花 (佛教大学)
箕浦有希久 (佛教大学)
- PS1-25 (生理心) 快情動喚起時の微細表情認知の閾値変化
柏美優 (東京理科大学)
市川寛子 (東京理科大学)
小黒一安藤麻美 (エクセター大学)
- PS1-26 (生理心) 乳児顔を見たときの表情筋筋電図に及ぼす評価次元の効果
入戸野宏 (大阪大学)
大橋紅音 (大阪大学)
- PS1-27 (生理心) 情動的な音刺激に対する睡眠中の脳波反応の検討
高原円 (福島大学)
- PS1-28 (感情心) 日本人成人におけるギャンブル障害傾向とマインドフルネスの関連
高田琢弘 (東海学園大学)
- PS1-29 (生理心) 心拍変動と肩の筋硬度を併用した自覚ストレス度の評価
内田誠也 ((一財) MOA 健康科学センター)

- PS1-30 (生理心) 夜勤・交代勤務看護師における夜勤時のセルフモニタリング成績低下について
西村悠貴 (労働安全衛生総合研究所)
池田大樹 (労働安全衛生総合研究所)
松元俊 (労働安全衛生総合研究所)
井澤修平 (労働安全衛生総合研究所)
川上澄香 (浜松医科大学)
玉置應子 (理化学研究所)
益田早苗 (関東労災病院)
久保智英 (労働安全衛生総合研究所)
- PS1-31 (感情心) 選択行動からみた素朴概念としてのピーク・エンドの法則
岩城達也 (駒澤大学)
中島拓海 (駒澤大学)
- PS1-32 (生理心) 無酸素運動における記憶識別/想起力への影響についての検討
後藤広太郎 (東京農業大学)
中里真子 (東京農業大学)
小松拓工 (東京農業大学)
前橋咲子 (東京農業大学)
- PS1-33 (生理心) 環境音と映像刺激が立位体前屈と気分に及ぼす影響
加藤みわ子 (広島都市学園大学)
伊藤康宏 (四日市看護医療大学)
- PS1-34 (生理心) 運動強度の揺らぎが認知機能および前頭前野の酸素化動態に及ぼす影響
ーNIRS を用いた検討ー
白井祐介 (東海学園大学)
村上舞 (東海学園大学)
山北彩加 (東海学園大学)
- PS1-35 (生理心) グルコースがエラーモニタリングに及ぼす影響
木村志織 (早稲田大学)
正木宏明 (早稲田大学)
- PS1-36 (感情心) 2020 年 J1 リーグにおけるホームアドバンテージの検証
ー通常試合と無観客試合の比較ー
本多明生 (静岡理工科大学)
田代浩汰 (静岡理工科大学)
- PS1-37 (生理心) 日常的な喫煙習慣が認知機能に及ぼす影響-簡易脳波計による検討
白川由佳 (一橋大学／日本大学／日本学術振興会)
長谷川莉子 (日本大学)
高須絢子 (日本大学)
斎藤稔 (日本大学)
北洋輔 (日本大学／一橋大学)

- PS1-38 (感情心) 自分と他者への思いやりは、家族介護者の負担感を解放するか (1)
ー四無量心尺度(SOFI-C)の開発ー
関谷祐史 (関西学院大学)
有光興記 (関西学院大学)
- PS1-39 (感情心) 生活ストレスとネガティブ感情がむちゃ食いに及ぼす影響
松尾浩一郎 (福山市立大学)
村田奈津実 (中津市立真坂保育所)
- PS1-40 (生理心) 日常的な頭痛の有無と安静時脳波の関係
高須絢子 (日本大学)
白川由佳 (一橋大学／日本大学／日本学術振興会)
長谷川莉子 (日本大学)
北洋輔 (日本大学／一橋大学)
斎藤稔 (日本大学)
- PS1-41 (生理心) 彩色行動時の自発性瞬目と気分の変化
ー4 日間の継続的な実施における検討ー
大森慈子 (仁愛大学)
水田敏郎 (仁愛大学)
森本文人 (仁愛大学)
- PS1-42 (生理心) 非日常的な体験が睡眠に与える影響に関する予備的検討
平野晋吾 (福山市立大学)
芥川寧音 (今治市立桜井保育所)
- PS1-43 (生理心) 大学生における通常生活時の睡眠習慣が選択的注意機能に与える影響
浅岡章一 (江戸川大学)
山本隆一郎 (江戸川大学)
西村律子 (江戸川大学)
野添健太 (江戸川大学)
原真太郎 (京都橘大学)
福田一彦 (江戸川大学)
- PS1-44 (生理心) 慢性ストレスによる不眠を予測するバイオマーカーの検討
古谷真樹 (神戸大学)
佐藤幸治 (神戸大学)
福田博也 (神戸大学)
近藤徳彦 (神戸大学)
- PS1-45 (生理心) 表情・物・場面への危険判断にともなう Nogo 成分と学校における交流経験の関連
軍司敦子 (横浜国立大学)
江幡満平 (横浜国立大学)
山崎真純 (横浜国立大学)
- PS1-46 (感情心) 成人期の自尊感情の変化と生活習慣および Big Five パーソナリティ特性の関連
谷伊織 (愛知学院大学)

PS1-47（感情心）アタッチメントの回避傾向と情動刺激が情報処理に与える影響

河合風香（福山市立大学）

平野晋吾（福山市立大学）

山口正寛（大阪教育大学）

PS1-48（生理心）自閉症スペクトラムにおける感情調整と刺激の情報量の関係

時重美樹（福山市立大学）

平野晋吾（福山市立大学）

PS1-49（感情心）Body Perception Questionnaire Body-Awareness (BPQ-BA) の2つの
得点化方法の比較

小林亮太（福岡県立大学）

本多樹（広島大学）

PS1-50（生理心）心臓からの内受容信号は報酬学習における価値更新を調節する

木村健太（産業技術総合研究所）

金山範明（産業技術総合研究所）

遠山朝子（専修大学／日本学術振興会）

片平健太郎（産業技術総合研究所）

PS1-51（生理心）内受容感覚測定指標としての心拍関連同期/脱同期の検討

桃井誉門（九州大学）

長棟陸（九州大学）

元村祐貴（九州大学）

一般研究発表 ポスター発表 B

5月29日（日）14:45－16:15 会場：ラウンジ・CReatE 1

※ 責任在席時間 発表番号：奇数 14：45－15：30、偶数 15：30－16：15

PS2-01（生理心）隠匿情報検査の質問提示及び返答時点の反応と隠蔽意図の関係

大塚拓朗（兵庫県警察）
佐藤暢哉（関西学院大学）
片山順一（関西学院大学）

PS2-02（感情心）送り手との関係性と送り手の意図が返礼行動に与える影響に関する日中比較
－大学生の質問紙調査を基に－

林萍萍（神戸大学）

PS2-03（生理心）ドラマ視聴時における男女の着眼点の違い

－恋愛ドラマに着目して－
岡本尚子（立命館大学）
樋口陽香（立命館大学）
黒田恭史（京都教育大学）

PS2-04（感情心）スピーチ場面の否定的感情が強い話者の特徴

－社交不安と原因の認知に基づく検討－
吉澤英里（星槎道都大学）

PS2-05（感情心）道徳ジレンマにおける意思決定への道徳不活性化の影響

古川善也（広島大学）

PS2-06（生理心）他者存在の違いが責任の強さによる結果評価処理に影響を与えるのか？

坂本蓮（吉備国際大学）
橋本翠（吉備国際大学）

PS2-07（感情心）「気分良く入浴したい欲」よくある阻害要因

－入浴マナー違反と認識され得る事象に対する不快度の量的検討－
関谷大輝（東京成徳大学）

PS2-08（感情心）知能観は悪性妬みとどのように関連するか？

服部陽介（大手前大学）
池田賢司（東海学院大学）

PS2-09（生理心）認知課題遂行時の自己鏡像呈示が生理的反応に与える影響

小室ルナ（東京工業大学）
永岑光恵（東京工業大学）
沖拓弥（東京工業大学）

- PS2-10（感情心）感動を押しつけないで
ー心理的リアクタンスと金銭フレーミングが映像への感動に及ぼす影響ー
加藤樹里（金沢工業大学）
- PS2-11（感情心）感謝感情と負債感情が第三者への向社会的行動に及ぼす影響過程の検討
ー制御焦点理論に基づく動機の観点からー
吉野優香（立正大学）
- PS2-12（感情心）新型コロナウイルスへの恐怖に関連した心身の反応に関する特徴(1)
ー身体的反応と心理的反応の性差に関する予備的検討ー
佐藤俊彦（長野大学）
安保英勇（東北大学）
- PS2-13（感情心）ネガティブフィードバックはシャイネスが低い人に効く
ーソーシャルスキルの改善意欲に着目してー
稲垣勉（京都外国語大学）
澄川采加（泉台小学校）
- PS2-14（感情心）自己嫌悪感と嫌悪、恥、罪悪感の関連
福田哲也（流通科学大学）
- PS2-15（感情心）集合と協働は感動を促進するか
ーWeb 会議サービス Zoom を用いたオンライン実験による検討ー
箕浦有希久（佛教大学）
谷本彩歌（佛教大学）
泰地沙瑛（リード株式会社）
- PS2-16（生理心）他者の行為結果の予測は自己の行為結果の履歴を参照して形成されるが逆の影響はない
石井主税（情報通信研究機構）
片山順一（関西学院大学）
- PS2-17（感情心）高齢者の直感的信頼は若年者に比べて正確性が高くバイアスが弱い
鈴木敦命（東京大学）
石川健太（専修大学）
大久保街亜（専修大学）
- PS2-18（感情心）新型コロナウイルス感染症に対する恐怖感と仮想的有能感が感染者に対する偏見や差別意識に及ぼす影響
福井義一（甲南大学）
- PS2-19（感情心）不況プライムは金銭的成功者への悪性妬みに影響を与えるか？
中井彩香（東京都立大学）
沼崎誠（東京都立大学）

- PS2-20 (感情心) 政治的言説における怒り表出が持つ機能の経験的検討
ー規範と経験の協働に向けてー
向井智哉 (東京大学)
新井忍 (早稲田大学)
松木祐馬 (早稲田大学)
小泉瑠璃 (早稲田大学)
湯山祥 (早稲田大学)
- PS2-21 (生理心) 新生仔期 NMDA 受容体慢性遮断はラットの食餌行動の社会的促進を障害する
古家宏樹 (国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所)
請園正敏 (国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所)
岡田俊 (国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所)
山田光彦 (国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所)
- PS2-22 (生理心) Tsukuba 情動系ラットのストレス状況下にある他個体に対する向社会的行動についての検討
山岸厚仁 (仁愛大学)
大森慈子 (仁愛大学)
水田敏郎 (仁愛大学)
森本文人 (仁愛大学)
- PS2-23 (生理心) 顔の局所的変化が顔知覚へ与える効果と事象関連電位
田中秀明 (追手門学院大学)
- PS2-24 (感情心) マスクをしても笑顔は魅力的！
島井哲志 (関西福祉科学大学)
村上奈都子 (関西福祉科学大学)
- PS2-25 (生理心) 動画の文脈における意味的逸脱
ーオノマトペの逸脱を用いた検討ー
森本文人 (仁愛大学)
山岸厚仁 (仁愛大学)
水田敏郎 (仁愛大学)
大森慈子 (仁愛大学)
- PS2-26 (生理心) 炭酸水の飲用は長時間の e スポーツプレーによる認知疲労を軽減する
高橋史穂 (筑波大学)
峰勇仁 (筑波大学)
吉武誠司 (筑波大学)
安田駿 (筑波大学)
川元彩人 (筑波大学)
松岡弘樹 (筑波大学)
小杉亘 (アサヒ飲料株式会社)
水野征一 (アサヒ飲料株式会社)
松井崇 (筑波大学)

- PS2-27 (感情心) 仮名文字への日常的な接触による単純接触効果
ー複雑さや丸さの影響の検討ー
井上和哉 (東京都立大学)
樋口大樹 (NTT コミュニケーション科学基礎研究所)
齋藤岳人 (東京都立大学)
小林哲生 (NTT コミュニケーション科学基礎研究所)
- PS2-28 (生理心) 視覚ミスマッチ陰性電位は予測モデル修正の指標になるか？
木村元洋 (産業技術総合研究所)
- PS2-29 (生理心) 環境音聴取時の脳血流動態に関する追試的検討
田原敬 (茨城大学)
宮本泰志 (茨城大学)
石田修 (茨城大学)
勝二博亮 (茨城大学)
- PS2-30 (生理心) 和声的逸脱と音響的逸脱の検出過程を反映する事象関連電位の比較
石田海 (大阪大学)
入戸野宏 (大阪大学)
- PS2-31 (生理心) 課題非関連情報の利用による長期的予測の維持
木村司 (大阪大学)
- PS2-32 (生理心) 片側刺激による対側優位性が刺激先行陰性(SPN)と前部島皮質に及ぼす影響
大上淑美 (東京工業大学)
小谷泰則 (東京工業大学)
吉田宣清 (東京大学)
赤井宏行 (東京大学)
國松聡 (国際医療福祉大学)
桐生茂 (国際医療福祉大学)
井上優介 (北里大学)
- PS2-33 (生理心) フランカー課題における比率一致性効果が視覚ミスマッチ陰性電位に与える影響
鈴木浩太 (四天王寺大学)
- PS2-34 (生理心) 欠落刺激電位に及ぼす視覚・聴覚モダリティの効果
石田友美 (大阪大学)
入戸野宏 (大阪大学)
- PS2-35 (生理心) 自己の連続的動作に応じて変化する音に対する ERP の減衰
ー予測の関与の検討ー
杉本史恵 (産業技術総合研究所)
木村元洋 (産業技術総合研究所)
武田裕司 (産業技術総合研究所)

PS2-36 (生理心) ジアゼパム投与がラットの自発的物体再認テストに与える影響に対する性差の検討

畠山太一 (明治大学)
小淵鼓 (明治大学)
林綾音 (明治大学)
石井敦大 (明治大学)
川口真以子 (明治大学)

PS2-37 (生理心) ニューロフィードバックにおける脳活動制御能力と自発脳活動の複雑性の関係

高村真広 (島根大学)
市川奈穂 (広島大学)
横山仁史 (広島大学)
岡田剛 (広島大学)
吉野敦雄 (広島大学)
岡本泰昌 (広島大学)
山脇成人 (広島大学)

PS2-38 (生理心) 視覚誘発電位を用いた両眼の見え方の個人特性の計測

小崎瑞貴 (東海光学株式会社)
水野嶺 (東海光学株式会社)
鈴木雅也 (東海光学株式会社)
乾幸二 (愛知県医療療育総合センター発達障害研究所)

PS2-39 (生理心) 局所制約付き動的時間伸縮法を用いた単一試行事象関連電位成分の潜時、振幅の特定
ー人工データによる検討ー

松本敦 (関西福祉科学大学)
井原綾 (情報通信研究機構)

PS2-40 (感情心) 急性ストレスは乳児の泣き声への評価をポジティブにするか？

山川香織 (東海学園大学)

PS2-41 (生理心) 視覚ー運動協応動作時における脳波活動の発達の变化

水田敏郎 (仁愛大学)
水野聖子 (仁愛大学)
伊藤沙央里 (仁愛大学)
山岸厚仁 (仁愛大学)
大平壇 (福岡教育大学)
大森慈子 (仁愛大学)

PS2-42 (生理心) 安静時脳波は注意制御の個人差を反映するか

ーtheta/beta ratio と P3 振幅比の関係による検討ー
基上雄太 (関西学院大学)
片山順一 (関西学院大学)

PS2-43 (生理心) 選択画像の好意度の違いが視線探索に及ぼす影響

勝二博亮 (茨城大学)
黒澤日菜子 (茨城大学)
田原敬 (茨城大学)

- PS2-44 (生理心) 動脈圧受容器反射が画像刺激に対する注意配分に与える影響
伊崎翼 (産業技術総合研究所)
石井圭 (産業技術総合研究所)
浅原亮太 (産業技術総合研究所)
木村健太 (産業技術総合研究所)
- PS2-45 (生理心) 香りにおける注意維持／選択的注意機能への影響についての検討
岸靖亮 (豊岡短期大学)
三小田梨乃 (東京農業大学)
宮寄里奈 (東京農業大学)
後藤広太郎 (東京農業大学)
- PS2-46 (生理心) 聴覚逸脱刺激による注意捕捉は片耳に焦点化された注意によって変容するのか
片山夏果 (関西学院大学)
片山順一 (関西学院大学)
- PS2-47 (生理心) 競泳選手の内受容感覚と内的注意との関連性
水野寛太 (早稲田大学)
正木宏明 (早稲田大学)
- PS2-48 (感情心) 内受容感覚の敏感さと向社会的行動の関連性の検討
緒方万里子 (東京大学)
遠藤利彦 (東京大学)
- PS2-49 (生理心) 内受容感覚が思考の切り替えに与える影響
櫻木麻衣 (慶應義塾大学)
梅田聡 (慶應義塾大学)
- PS2-50 (生理心) 脳ネットワーク切り替え機能における左右前部島皮質の機能的差異
小谷泰則 (東京工業大学)
大上淑美 (東京工業大学)
吉田宜清 (東京大学)
赤井宏行 (東京大学)
國松聡 (国際医療福祉大学)
桐生茂 (国際医療福祉大学)
井上優介 (北里大学)
- PS2-51 (生理心) 生理心理学の姿
ーテキストマイニングを用いた検討ー
伊藤友一 (関西学院大学)
一言英文 (関西学院大学)
成田健一 (関西学院大学)
- PS2-52 (感情心) 感情心理学の姿
ーアブストのテキストマイニングによる検討ー
一言英文 (関西学院大学)
伊藤友一 (関西学院大学)
成田健一 (関西学院大学)

Memo

北大路書房

〒603-8303 京都市北区紫野十二坊町12-8

☎ 075-431-0361 FAX 075-431-9393

<https://www.kitaohji.com> (価格税込)

感情制御ハンドブック

ー基礎から応用そして実践へー 有光興記監修 飯田沙依亜, 榎原良太, 手塚洋介編著 A5上製・432頁・定価6160円 本邦で展開されてきた多彩な感情制御研究を一望できる書。基礎理論に始まり, 社会・人格・認知・発達・臨床・教育, さらには経済・司法・労働までの各分野における最新知見を8部31章21トピックで紹介。

感情心理学ハンドブック

日本感情心理学会企画 内山伊知郎監修 A5上製・480頁・定価8800円 感情に纏わる様々な研究を渉猟し現時点の到達点を示す。個人内過程, 個人間の差異, さらに社会との関わり, という観点から内容を構成。自己, 身体, 脳, 認知, 発達, 進化, 文化, 人間関係, コミュニケーション等のテーマを扱う。

知的障害児の心理・生理・病理

勝二博亮編著 A5・240頁・定価2970円 知的障害の定義やアセスメント, 発生要因, 感覚・認知・学習・運動・言語の特性, 健康上の問題とその対応, さらに, 関連のある発達障害について豊富な図表と共に解説。特別支援に向き合う学生や教員に子どもの行動背景への多角的な視点と配慮を提供する。

臨床的作業記憶論 覚え書き

ー発達障害の諸相とワーキングメモリー 室橋春光著 A5上製・300頁・定価7150円 ワーキングメモリー(WM)をキーワードに心のしくみと働きを論じ, 発達障害を捉え直す試みの書。第1部で認知科学・神経科学的視点から二重過程理論を精察, WM, グローバルワークスペース等について検討。第2部ではADHD等の諸相を詳述し, 新たな見解を提案。

モビリティ・イノベーションの社会的受容

ー技術から人へ, 人から技術へー 上出寛子編著 A5・276頁・定価3520円 自動運転やMaaSをはじめ, 移動支援の技術の進歩と人・社会の調和について, 心理学, 哲学, 交通工学などから分析, 学際的な視座を提供する。社会的受容における多様性, 信頼や人々の幸福との関係についても議論する。

未来思考の心理学

ー予測・計画・達成する心のメカニズムー G. エッティンゲンほか編 後藤崇志, 日道俊之, 小宮あすか, 楠見 孝監訳 A5上製・720頁・定価11000円 目標実現のための心の仕組みを人に固有の「将来を模索し判断する力」を切り口に解説。認知, 社会, 教育, 健康等の分野にも展開。

すばらしきアカデミックワールド

ーオモシロ論文ではじめる心理学研究ー 越智啓太著 四六・296頁・定価2420円 絵文字を使うやつはエロい? 連続殺人犯は目だけでわかる? 素朴な疑問を大真面目に追求した, 実在の論文を厳選。人間の行動を科学的に明らかにする心理学本来の面白さを伝えつつ, 各論文の信頼性や再現性, 関連研究を解説する。怪しい論文にだまされない留意点も収録。

「隠す」心理を科学する

ー人の嘘から動物のあざむきまでー 太幅直也, 佐藤拓, 菊地史倫編著 A5・272頁・定価3850円 隠す心理をテーマに, 社会心理学・発達心理学・認知心理学・生理心理学・動物心理学の領野から12の話題を厳選し, 紙上討論を巻末に収載。心を科学的に探究する面白さへと誘う書。

心理学って面白そう!
どんな仕事で活かされている?

シリーズ **心理学と仕事 (全20巻) 完結!** シリーズ 監修 太田信夫
●A5判・148～232頁・定価2200～2530円

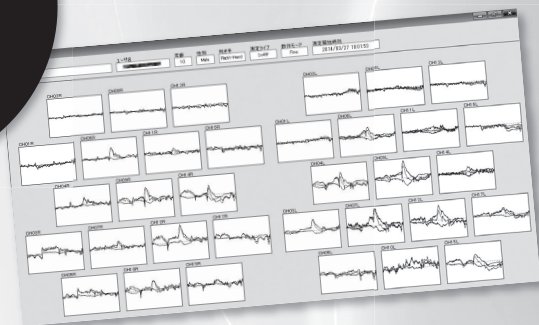
- | | | | | |
|-------------|------------|------------|-------------|----------------|
| 1 感覚・知覚心理学 | 2 神経・生理心理学 | 3 認知心理学 | 4 学習心理学 | 5 発達心理学 |
| 6 高齢者心理学 | 7 教育・学校心理学 | 8 臨床心理学 | 9 知能・性格心理学 | 10 社会心理学 |
| 11 産業・組織心理学 | 12 健康心理学 | 13 スポーツ心理学 | 14 福祉心理学 | 15 障害者心理学 |
| 16 司法・犯罪心理学 | 17 環境心理学 | 18 交通心理学 | 19 音響・音楽心理学 | 20 ICT・情報行動心理学 |

全頭測定型 functional NIRS 装置

Spectratech OEG-17APD

全頭測定モデル
新登場

本製品は最先端の脳研究向け製品です。
特定の診断や治療を目的とする医療機器ではありません。



生体内のヘモグロビン（Hb）が酸素との結合状態によって変化する近赤外光から赤光近辺での吸光特性を利用して、生体内のそれほど深くない部分における各部の血液量変化を多チャンネルにて同時計測することを目的としたfunctionalNIRS 装置です。光検出器に超高感度 APD(アバランシェ・フォトダイオード)を採用したファイバーレスによる全頭測定型です。運動野や言語野などの特定の領域に限定された高感度fNIRS装置への要望に答えるべく開発されました。



Spectratech OEG-17APD本体（基本構成時）

高性能

小型

低価格

特長

- 1 全頭測定向けに新開発。
- 2 目的に合わせて計測チャンネル数を拡張可能（17ch,37ch,57ch）。
- 3 目的測定部位に簡単に装着できる専用センサーパレットを選択可能。
- 4 可搬性に優れた小型本体（ノートパソコン程度）。
- 5 最先端の光変調技術であるスペクトラム拡散変調方式を採用。
- 6 他の計測装置との同期動作可能。
- 7 各種イベント入力が可能。
- 8 モニタリング用パソコンとは無線LANまたは100M-ethernet接続。
- 9 汎用用途のアナログ信号入力を3ch標準搭載。
- 10 AC100V入力あるいはバッテリーにて動作可能。
- 11 スタックブル接続機能と豊富なセンサーパレットにより、測定部位の異なる研究部門間での共用が可能。

Spectratech Inc.

株式会社スペクトラテック
www.spectratech.co.jp

横浜市港北区新横浜 1-3-10 新横浜 I.O ビル 3F
〒222-0033 info@spectratech.co.jp
TEL 045-471-4893 FAX 045-471-4894



私たちは心理テストの「総合代理店」 お電話一本、メール一本で

日本のエーゲ海（瀬戸内海）から

あらゆる発行元の多様な心理テストを

国内外の大学・企業～医療団体に「一括お届け」をしています。

総合カタログ～パンフ等をお送りします。ホームページからダウンロードも出来ます。
ホームページをご参照下さい。予算組み・見積り～合見積りにも対応容易です。

<http://www.saccess55.co.jp/>

日本心理検査振興協会会員

**Scientific
ACCESS**
for
the
BETTER
Life

●代表的ユーザー

学生相談室カウンセラー
スクールカウンセラー
臨床心理士・言語聴覚士
クリニック・精神科医師
産業カウンセラー
能力開発トレーナー
人事採用担当者・研修担当者
福祉関係指導者
特別支援教育関係者
学校教諭養護教諭
幼児教育関係者

●代表的発行元

チーム医療
金子書房
クリエーションアカデミー
日本文化科学社
日本精神技術研究所
三京房
竹井機器
田研出版
実務教育出版
日本ボーディング協会
学芸図書
新興医学出版社

●代表的検査

交流分析ビデオ
箱庭療法用具
カウンセリングツール
ロールシャッハテスト
TEG・SCT
CMI・SDS・YG
内田クレベリン検査
WISC～WAIS
SLTA・リハブ・MMS
自律訓練ビデオ
人事採用検査 各種
学校用集団式検査 各種

SACCESS・BELL

サクセス・ベル株式会社

<http://www.saccess55.co.jp/>

E-mail(代)

jp-bell@saccess55.co.jp

Tel 0823-45-5555

IP電話 050-3539-6806

Fax 0823-45-3535

〒737-2302

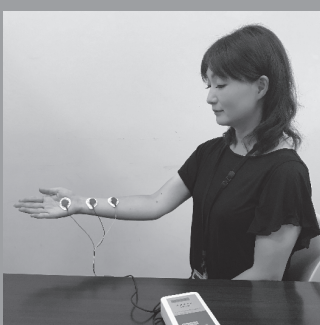
広島県江田島市能美町鹿川3642-1

緊張・興奮・リラックスなど、人の感情を測定する

皮膚電気反応計



皮膚電位計



皮膚電気反応計、および皮膚電位計はエクリン汗腺の電気活動を測定して心理的な動揺を数値化、またグラフ化するものです。弊社ではGSR専用の皮膚電気反応計、またSPLとSPR成分を分けて観察できる皮膚電位計の2機種を提供しています。

■製品仕様

寸法：75×30×134mm
電源：単三乾電池×2
ソフトウェア付属
データ保存型式：CSVファイル
消耗品：使い捨て電極

お問い合わせ

テクノネクスト株式会社
TECHNO NEXT

〒261-0023 千葉県千葉市美浜区中瀬1-3 幕張テクノガーデンCB棟3F MBP内

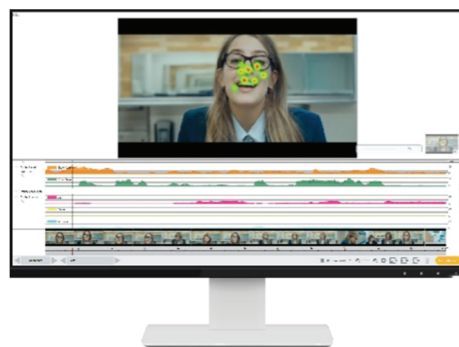
Tel : 043-296-1068 Fax : 043-296-8881

HP : <https://tech-next.co.jp/> Mail : info@tech-next.co.jp



iMotions 表情解析・生体指標解析ソフトウェア

1つのプラットフォームで表情解析 / 視線解析 / 脳波計測 / GSR / EMG・ECG計測などを表示・解析することが可能です。



Pupil Invisible グラス型アイトラッカー

グラスを装着し、スマホのレコードボタンをタッチするだけで簡単に視線追跡が可能です。



actiCHamp Plus 高サンプリング対応アンプ

Active電極・Net電極・Passive電極・Dry電極とすべての電極で使用でき、最大100kHzのサンプリングに対応しているアンプです。



Quick-32r 32chドライ電極脳波計

平均10分未満でセットアップ可能なワイヤレス型32chドライ電極脳波計です。インピーダンス状況がLEDにより、リアルタイムで確認可能です。単4電池2本で8時間稼働します。

Physio-Tech
株式会社フィジオテック

〒101-0032 東京都千代田区岩本町1-6-3
TEL: 03-3864-2781
E-mail: sales@physio-tech.co.jp
Web: <http://www.physio-tech.co.jp>

賛助企業・団体ご芳名

展示・協賛

ティアック株式会社

広告・展示

株式会社北大路書房

株式会社スペクトラテック

株式会社フィジオテック

展示

イーストメディック株式会社

株式会社クレアクト

株式会社デジタルメディック

東海光学株式会社

トビー・テクノロジー株式会社

株式会社NAMOTO

ニホンサンテック株式会社

株式会社ミユキ技研

メロンテクノス株式会社

広告

サクセス・ベル株式会社

テクノネクスト株式会社

後 援

学術集会開催補助

関西学院大学

「特別講演」共催

関西学院大学文学部

(五十音順)

本大会を開催するにあたり、上記企業・団体各位より多大なご支援をいただきました。ここに
そのご芳名を記して、心から感謝の意を表します。

2022 年 5 月

第 40 回日本生理心理学会大会・日本感情心理学会第 30 回大会 合同大会 2022

実行委員会委員長

片山順一

第 40 回日本生理心理学会大会・日本感情心理学会第 30 回大会

合同大会 2022 実行委員会

合同大会 2022 実行委員会

委員長 : 片山順一 (関西学院大学)
事務局長 : 大竹恵子 (関西学院大学) *

第 40 回日本生理心理学会大会

大会会長 : 片山順一 (関西学院大学)
事務局長 : 佐藤暢哉 (関西学院大学)
副事務局長: 伊藤友一 (関西学院大学) *

日本感情心理学会第 30 回大会実行委員会

委員長 : 成田健一 (関西学院大学)
副委員長 : 有光興記 (関西学院大学)
事務局長 : 一言英文 (関西学院大学)

合同大会 2022 実行委員:

鈴木まや (関西学院大学) *
風井浩志 (関西学院大学)
堀川雅美 (関西学院大学)
大塚拓朗 (兵庫県警察)
玉越勢治 (帝塚山学院大学)
森本文人 (仁愛大学)
沼田恵太郎 (大阪成蹊短期大学)
福田哲也 (流通科学大学)
箕浦有希久 (佛教大学) *
木村 司 (大阪大学) *
石井主税 (情報通信研究機構)
林 朋広 (関西学院大学) *

(*…プログラム委員)

連絡先

〒662-8501 兵庫県西宮市上ヶ原一番町 1-155

関西学院大学心理科学研究室

E-mail: kg_jspp2022jsre@kwansei.ac.jp

大会 HP: <https://conference.wdc-jp.com/jsre-jspp/index.html>

第 40 回日本生理心理学会大会・日本感情心理学会第 30 回大会 合同大会 2022 プログラム

発行日 2022年5月9日

発行者 第 40 回日本生理心理学会大会・日本感情心理学会第 30 回大会合同大会 2022 実行委員会

印刷 協和印刷株式会社

